

会員紹介

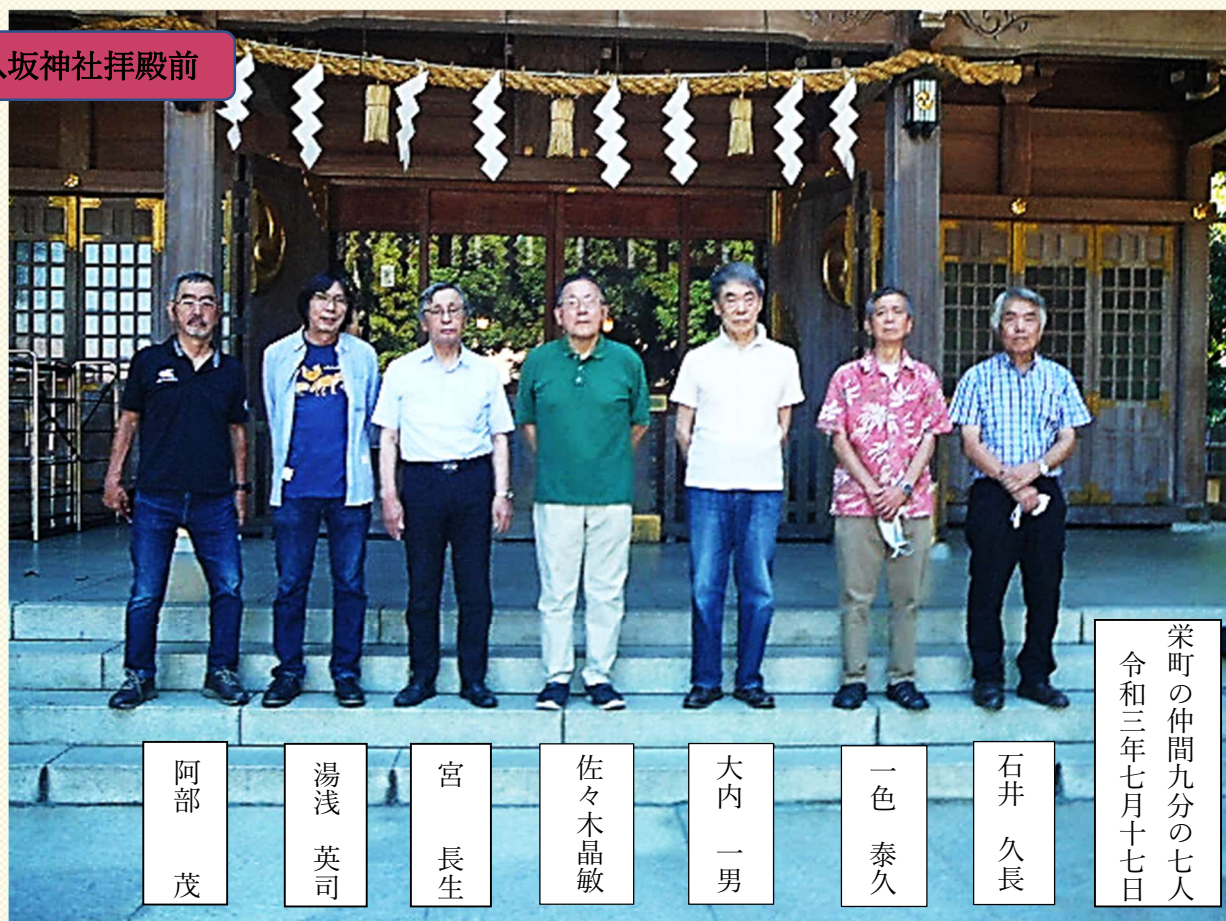
栄町

栄町とはこんな町

- ◆ 西武新宿線久米川駅を中心として市内有数の商業集積と中高層住居と戸建住宅が混在する地域です。
- ◆ 東村山市内には西武線 8 駅と JR 1 駅と合わせて 9 駅があるが栄町には久米川駅、八坂駅の 2 駅がある。合わせて一日平均 38,809 人の乗降客数があり久米川駅北口、南口とも路線バスの発着場ともなっており市内交通の要衝となっている。
- ◆ 久米川駅半径 500m 以内に 81 件の飲食店があり東村山駅周辺の 49 件よりも多く市内最大の盛り場を形成し、昔は映画館もあったとのこと。
- ◆ 八坂神社は鎌倉時代の創建とされ東村山周辺の鎮守として崇敬を集め、毎年 7 月に例大祭があり賑わう。また久米川駅北口、南口広場を舞台に様々なイベントお祭りがある。



八坂神社拝殿前



阿部 茂

湯浅 英司

宮 長生

佐々木晶敏

大内 一男

一色 泰久

石井 久長

栄町の仲間九分の七人
令和三年七月十七日

会員紹介

会員プロフィール・近況

栄町には 9 名の会員が在住しております。



阿部 茂（昭 46 理工）

栄町に住んで三十数年、街の様子は様変わりしています。①家の前に大きな駐車場があった。②商店街にバスが走っていた。③家の屋上から富士山が見えた。④同じく西友ストアが見えた。⑤三十数年分、歳を取った。コロナ禍で外出も儘ならず、読書、取りためたビデオ鑑賞の毎日です。



石井 久長（昭 43 法）

60 歳を機に東村山に転居し、稲門会に加入したので、会員歴は今年で 17 年になります。25 周年は歴代の役員の皆様のご尽力の賜です。深く感謝しております。30 周年も無事迎えたいと思っています。



一色 泰久（昭 44 文）

コロナ禍「沢山あると思っていた時間」を無為に過ごし、空疎で退屈な日々を送ってしまった思いです。そんな中、自分の年齢に近い友人が亡くなり、一人は重篤というのが後期高齢者の私の現状です。そして自ずと湧き上がってきたのが、終活でした。興味の赴くままに収集した石ころを含む骨董類が山ほどあり、蝸牛のようにのろのろ片付けるのが日課です。



大内 一男（昭 46 社学）

息子夫婦と孫娘達とはライン、現役時代の同僚、学生時代の恩師や研究仲間とは zoom、そして様々な分野の友人の日常を facebook で確認する等コロナ禍中でも SNS で繋がり維持に努めている。しかし早く皆とリアルで一杯やりたい!!



大塚 美穂（平 1 教育）

大塚 美穂氏とは連絡未達だが平成元年教育学部卒業。
東村山稲門会草創期からのメンバー。元は久米川町に住んでいたが現在は栄町住民。



佐々木 晶敏（昭 48 商）

65 歳から始めたコントラクトブリッジを週 2 回位楽しんでおります。頭の体操にも大変いいと思います。興味のある方は始めて見ませんか。健康面では、遊歩道や空堀川沿いを約 1 時間ウォーキングしております。



宮 長生（昭 37 教育）

2021 年 7 月 17 日（土）八坂神社集合時会話より
誕生した頃が太平洋戦争直前という時局のため武運長久が願われ {長生} という名前をもらった。映画会社の日活に勤めていた。その後は不動産業に従事、今は年を取ったので売買物件は扱わないが賃貸借物件を細々と営んでいる。



湯浅 英司（平 3 文）

里中遊歩というペンネームにて、主に野生動物の調査を行ないつつ、動物関連やメディア出演、講演会講師などを行なっております。
東村山稲門会創立 25 周年おめでとうございます。益々のご発展を祈念致します。